

2017年都市対抗野球大会に向かって

2017年新生明治安田生命野球部のスタート

NOCHANCE WITHOUT CHALLENGE

「挑戦無き者にチャンス無し」

時同じくして侍ジャパンも米国ロスアンゼルス・ドジャース・スタジアムで米国と準決勝を戦い惜しくも2対1で制覇奪回はなりませんでした。

明治安田生命野球部は4人の新入を先発適用し強豪NTT東日本と本年度公式戦の幕を開けました。

先発玉熊投手・森川捕手の新人バッテリーはテンポよく強打NTT東日本打線を8回まで6安打散發で0点に抑えていた。新城選手(新人)等固い内野の守りでNTTの走塁ミスと2併殺打でピンチを凌いだ。残念9回二死から内野安打と四球ここで玉熊投手降板、昨年度活躍の三宮投手が登板するもレフト戦に痛打され二塁からサヨナラのランナーが生還しサヨナラ負け。

攻撃陣は4安打・敵失・四球・死球で再三チャンスを造るも4併殺打で見す見すチャンスを逃した。8回は8番森川捕手が1死からライト線へ二塁打(2本目のヒット)9番宮川選手四球で1死1・2塁のチャンス期待の新人1番吉田選手1ボール・1ストライクからの3球目を二・遊間を抜ける打球をNTTのセカンドの超ファイブプレー打球を捉えバックグラブトスで4-6-3の併殺勝ち越しのチャンスを逃した。誠に残念な試合だった。

従来にないテンポの良さで試合が進み好試合だった。試合時間2時間8分と短かった

6人の新人選手と既存選手が互いに長所を出し戦えれば今年は代表枠4チーム?の中に入れると確信した。

友和会野球部ファンの皆様の温かい応援(球場で)とご支援をよろしくお願いたします。

25日(土)は神宮球場で東京大学と13時30分試合開始予定があります。入場は有料ですが是非神宮球場で生の応援をよろしくお願いたします。

四球	0	1	0	0	0	1	0	1	1	4
安打	0	0	2	1	0	0	0	1	0	4
明治安田生命	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
NTT東日本	0	0	0	0	0	0	0	0	1X	1
四球	0	1	0	0	1	0	0	0	1	3
安打	2	0	1	1	0	1	1	0	2	8

明治安田 ●玉熊・三宮——森川
NTT東日本 末永・○大竹——上田